

## 電話帳（メモリダイヤル）

## 電話帳(メモリダイアル)

## 補足

- 頭文字入力時のボタン割り当ては、以下のようになります。  
例えば「よ」から始まるヨミガナのメモリダイヤルを呼び出す場合は、  
[B TUV y] [B JKL n] の順に押します。

		後に押すボタン				
		1	2	3	4	5
先に押すボタン	1	あ	い	う	え	お
	2	か	き	く	け	こ
	3	さ	し	す	せ	そ
	4	た	ち	つ	て	と
	5	な	に	ぬ	ね	の
	6	は	ひ	ふ	へ	ほ
	7	ま	み	む	め	も
	8	や	ー	ゆ	ー	よ
	9	ら	り	る	れ	ろ
	0	わ	を	ん	ー	ー

※「その他」を呼び出す場合は、[\* \*記号]を押します。

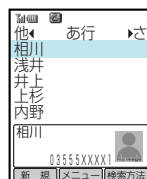
- 未登録のメモリダイヤルを検索した場合、「登録はありません」と表示されます。
- 操作2の画面で[☞]を押しても電話をかけることができます（メモリダイヤルに2件の電話番号が登録されている場合は、1件目に登録されている番号に電話がかかります）。

## 一覧から検索する

例 「太田」を呼び出して電話をかける場合

## 1 [○]を押す

- ▶ 前回検索時に設定された検索方法の画面になります。
- 右の画面が表示されない場合は、[☞]（検索方法）を押して、[○]で「一覧」を選択し、[●]を押してください。
- 最も若いヨミガナのメモリダイヤルから順に表示されます。



## 2 [●]で「太田」を選択する



## 3 [●]を押す



## 4 [●]で電話番号を選択し、[☞]を押す

- ▶ 選択した番号に電話がかかります。

## 補足

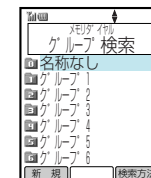
操作2の画面で[☞]を押しても電話をかけることができます（メモリダイヤルに2件の電話番号が登録されている場合は、1件目に登録されている番号に電話がかかります）。

## グループから検索する

例 「グループ1」の「太田」を呼び出して電話をかける場合

## 1 [○]を押す

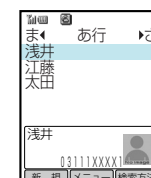
- ▶ 前回検索時に設定された検索方法の画面になります。
- 右の画面が表示されない場合は、[☞]（検索方法）を押して、[○]で「グループ」を選択し、[●]を押してください。



## 2 [○]で「グループ1」を選択し、[●]を押す

- ▶ 「グループ1」に登録された、最も若いヨミガナのメモリダイヤルが表示されます。
- [○]を押すかわりに、ボタン入力でも選択できます。

[○] [0 \*] : 名称なし  
[1] [1 \*] : グループ1  
:  
[9] [9 \*] : グループ9



## 3 [●]で「太田」を選択し、[●]を押す



## 4 [●]で電話番号を選択し、[☞]を押す

- ▶ 選択した番号に電話がかかります。

## 補足

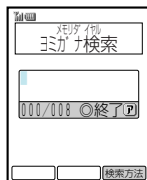
- 操作2の画面で[☞]を押しても電話をかけることができます（メモリダイヤルに2件の電話番号が登録されている場合は、1件目に登録されている番号に電話がかかります）。
- グループ名を変更する場合は、操作1の画面でグループを選択し [Menu] ([メニュー]) を押します（ただしグループ番号0の「名称なし」は除く）。

## ヨミガナから検索する

例 「太田」を呼び出して電話をかける場合

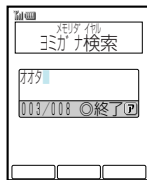
## 1 ●を押す

- ▶ 前回検索時に設定された検索方法の画面になります。
- 右の画面が表示されない場合は、（検索方法）を押して、で「ヨミガナ」を選択し、を押してください。



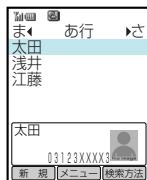
## 2 ヨミガナを入力する

- 文字の入力方法については3章を参照してください。
- ヨミガナの頭文字だけでも検索できます。
- 入力可能文字数は、最大で半角8文字です。



## 3 ●を押す

- ▶ 「太田」が選択されます。



## 4 ●を押す



## 5 ●で電話番号を選択し、を押す

- ▶ 選択した番号に電話がかかります。

補足

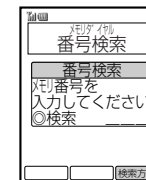
- ヨミガナの検索は、メモリダイヤルに登録されているヨミガナが使用されます。
- 操作3の画面でを押しても電話をかけることができます（メモリダイヤルに2件の電話番号が登録されている場合は、1件目に登録されている番号に電話がかかります）。

## メモリ番号から検索する

例 メモリ番号「001」を呼び出して電話をかける場合

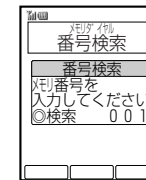
## 1 ●を押す

- ▶ 前回検索時に設定された検索方法の画面になります。
- 右の画面が表示されない場合は、（検索方法）を押して、で「番号」を選択し、を押してください。



## 2 メモリ番号を入力する

- メモリ番号は3桁で入力してください。



## 3 ●を押す

- ▶ 「太田」が選択されます。
- 右の画面で、3桁のメモリ番号を入力して、他のメモリダイヤルを検索することもできます。



## 4 ●を押す



## 5 ●で電話番号を選択し、を押す

- ▶ 選択した番号に電話がかかります。

補足




- メモリ番号の検索は、メモリダイヤル登録時のメモリ番号が使用されます。
- 操作3の画面でを押すと、50件単位で表示を切り替えることができます。
- 操作3の画面でを押しても電話をかけることができます（メモリダイヤルに2件の電話番号が登録されている場合は、1件目に登録されている番号に電話がかかります）。

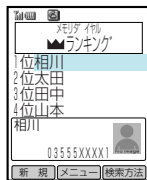
## ランキングから検索する

メモリダイヤルに登録されている相手に電話をかけた回数がランキングで表示されます。また、ランキングから検索して電話をかけることができます。

例 ランキングを呼び出して2位の相手に電話をかける場合

### 1 を押す

- ▶ 前回検索時に設定された検索方法の画面になります。
- 右の画面が表示されない場合は、（検索方法）を押して、で「ランキング」を選択し、を押してください。
- 20位まで表示されます。





### 2 で2位を選択し、を押す




### 3 で電話番号を選択し、を押す

- ▶ 選択した番号に電話がかかります。

#### 補足

- 操作1の画面でを押しても電話をかけることができます（メモリダイヤルに2件の電話番号が登録されている場合は、1件目に登録されている番号に電話がかかります）。
- 操作1の画面で （メニュー）を押して、ランキングの内容の消去（1件消去／全件消去）の操作を行うことができます。
- 1件ずつ消去を行った場合、ランキングの順位は繰り上がります。
- ランキングの内容を消去しても、メモリダイヤルに登録している内容は消去されません。

## スピードダイヤルを利用して電話をかける

メモリ番号000～099に登録されている相手の場合、メモリ番号の下2桁とを押すだけで電話をかけることができます。

例 メモリ番号011に登録されている相手に電話をかける場合

### 1 メモリ番号の下2桁を入力する





### 2 を押す

- ▶ 入力したメモリ番号の相手に電話がかかります。



#### 補足

- メモリ番号000～009に登録されている相手の場合、下1桁のメモリ番号とを押すだけで電話をかけることができます。
- メモリ番号の下2桁または1桁に該当するメモリダイヤルに、2件の電話番号が登録されている場合は、1件目に登録されている電話番号に電話がかかります。
- スピードダイヤルと国際ショートコード（ 11-30ページ）の機能を組み合わせてご利用いただくことはできません。

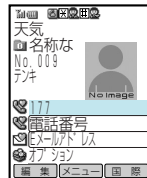
## ■番号を付加して発信する

メモリアルダイヤルや着信履歴などから呼び出した電話番号に、番号を追加入力して電話をかけることができます。[セット発信]

例 メモリアルダイヤルから呼び出した電話番号「177」に追加番号「03」をつなげて、発信する場合

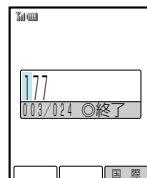
### 1 メモリアルダイヤルを呼び出す

メモリアルダイヤルの呼び出し方については4-20～26ページを参照してください。



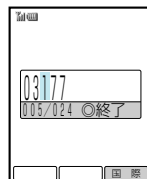
### 2 ([編集]) を押す

▶ 電話番号の編集画面が表示されます。



### 3 追加する番号を入力する



- 追加番号はメモリアルダイヤルに登録されている電話番号の前に追加されます。



### 4 を押す

▶ 相手につながると通話ができます。

補足

- 着信履歴 (☎2-18ページ)、リダイヤル (☎2-5ページ)、ノートパッドメモリ (☎2-17ページ) でも同様の操作が行えます。
- 操作3の画面で  を押したあと  ([完了]) を押すと、メモリアルダイヤルに登録することができます。